

# 事務事業評価シート

## 1 基本情報

		事業番号	010101021500		事業の種類	1		
年度	23	事務事業名	妊婦健康診査等補助事業		予算事業名			
まちづくり目標		健やかな成長と人間力をのばせるまち		担当部局名	健康福祉部健康介護課			
施策名(中)		子どもを産み、育てやすい環境をつくる		担当課長	小西 まこと	担当者名	高橋 幸恵	
取組み事項		子育て支援サービスを充実する		実施計画への記載	無	主要事業の指定	無	
実施計画事業名								
根拠法規及び関連法規		母子保健法、相生市妊婦健康診査費補助事業実施要綱						
事業の目的	誰のために(具体的に)	市内に住所を有する妊婦						
	誰(何)を対象として	市内に住所を有する妊婦						
	意図(どのような状態にしたいのか)	妊婦の健康管理の充実及び経済的負担の軽減を図り、安心して妊娠・出産ができる体制を確保すること						
事業の全体年度		事業着手年度			(年度)	事業完了予定年度		

## 2 事業の概要 Do

実施の概要		妊娠届時に受診券を交付し、14回102,000円を限度とし、妊婦健診費用を助成する。					
活動実績	項目	単位	21年度実績	22年度実績	23年度実績	24年度計画	
	助成回数	回/人	11.24	11.45	11.95	14	
	助成額	円/人	72,976	76,910	81,207	102,000	

## 3 投入資源

会計区分		一般会計			事業費単位:円				
インプット指標		21年度決算	22年度決算	前年比	23年度決算	前年比	24年度予算	前年比	備考
人員	部長以上職員	0.025	0.026	104	0.024	92	0.026	108	
	参事以下職員	0.160	0.160	100	0.160	100	0.160	100	
	臨時職員	0.120	0.120	100	0.120	100	0.120	100	
支出内訳	人件費	1,792,844	1,804,914	101	1,860,224	103	1,855,740	100	
	事業費	15,994,060	20,192,608	126	19,241,623	95	18,630,000	97	
	合計	17,786,904	21,997,522	124	21,101,847	96	20,485,740	97	
財源内訳	国庫支出金			-		-		-	
	県支出金	9,156,402	7,222,191	79	5,990,031	83	5,290,000	88	
	市債			-		-		-	
	その他			-		-		-	
	一般財源	8,630,502	14,775,331	171	15,111,816	102	15,195,740	101	
合計		17,786,904	21,997,522	124	21,101,847	96	20,485,740	97	

## ※ 事業の進捗状況

項目		21年度	22年度	23年度	24年度	
全体進捗率	事業費累計					
	進捗率					

## 4 評価指標

【有効性】

指標名1		助成回数							
指標説明(式)		助成回数/人							
指標単位	区分	21年度	22年度	前年比	23年度	前年比	24年度(計画)	前年比	備考
回	目標	2	14	700.0	14	100.0	14	100.0	
	実績	11.24	11.45	101.9	11.95	104.4			
指標名2		助成額							
指標説明(式)		助成額/人							
指標単位	区分	21年度	22年度	前年比	23年度	前年比	24年度(計画)	前年比	備考
円	目標	30,000	98,000	326.7	102,000	104.1	102,000	100.0	
	実績	72,976	76,910	105.4	81,207	105.6			

【効率性】

指標名1		母子手帳同時申請者率							
指標説明(式)		受診券交付申請者数/母子手帳交付数(再交付除く)							
指標単位	区分	21年度	22年度	前年比	23年度	前年比	24年度(計画)	前年比	備考
%	目標	100	100	100.0	100	100.0	100	100.0	
	実績	61.7	96.2	155.9	91.6	95.2			
指標名2									
指標説明(式)									
指標単位	区分	21年度	22年度	前年比	23年度	前年比	24年度(計画)	前年比	備考
	目標			-		-		-	
	実績			-		-		-	

5 事業の評価(23年度実績) Check

評価視点	具体的な評価観点	評価コメント及び現状認識	担当課評価
妥当性			
有効性	成果目標(改善)達成度	妊婦健診の一部助成により、経済的負担が軽減され、定期的な健診受診を図れ、妊娠期の健康管理ができる。	4
効率性	手段の最適性	母子健康手帳交付と同時に申請事務ができる	4
進捗状況	事業計画に対する進捗状況	概ね計画通りに進捗している	4

6 課題として認識された点

評価視点	具体的な評価観点	内容



7 事業の改革改善 Action

(1) 評価結果を踏まえた24年度の改革改善内容

評価視点	具体的な評価観点	内容
効率性	手段の最適性	妊婦自身に助成券の使用方法の理解を深めて使用してもらうよう交付時説明をする

配点	25
総合評価	18